

平成 26 年産 紀南の梅産地情報

14/04/14

1. 今年の南高の開花は、開花始めから一気に進み、満開期は平年に比べ 4～5 日早い 2 月 11～12 日となった。開花期間は 26 日と平年よりやや長く、小梅との開花はほぼ揃った。



現在の実肥りは前年に比べ 10 日程度、平年に比べると 2 日程度遅れている。

2. 4 月 10 日の定点着果調査では、小梅の着果数は前年よりやや多く、平年並みであった。古城の着果数は前年よりやや少なく、平年並みであった。

主力の南高では、着果数は前年より多く、平年に比べやや多かった。

但し、各品種とも園地間・樹体間による着果のバラツキが見られた。

また、一部小梅・古城園地で灰色カビ、一部の地域で 4 月 7 日の降霜による被害が見られた。

定点調査の着果数（枝径 2 ㍉の枝当たり）と着果率

品 種	平年 (H16～25)		平成 25 年		平成 26 年			
	着果率	着果数	着果率	着果数	着果率	着果数	平年比	前年比
小 梅	35.8%	137	31.4%	124	32.4%	141	103%	114%
古 城	10.3%	37	10.4%	38	9.8%	34	91%	88%
南 高	15.1%	53	16.2%	50	18.4%	61	116%	122%
在来系	13.5%	46	21.5%	57	18.8%	35	76%	61%

3. 今年産の作柄は、生理落果や果実肥大期の気象条件等に左右されるため、現時点で具体的な数量予測はできない。

生産見込量取りまとめの第一報は、今月中旬に予定している。

4. 結実後の気温は、3 月中・下旬は平年より高めで推移したが、4 月上旬は平年より低くなっている。

月 旬	平均気温 °C				降水量 mm			
	平年	24 年	25 年	26 年	平年	24 年	25 年	26 年
3 月中旬	10.3	8.8	13.0	11.4	44.0	17.0	25.5	30.0
3 月下旬	11.8	10.9	13.0	13.4	51.1	81.0	13.0	57.5
4 月上旬	13.8	12.3	14.2	12.6	50.0	35.0	41.5	2.5

南紀白浜気象データより（平年は白浜気象データ）